

モザイク版

ドSな女王様のスペシャル性感調教

リラクゼーション 癒香・M





A woman with long black hair and bangs is sitting on a dark, ornate throne. She is wearing a black latex outfit consisting of a corset, gloves, and thigh-high boots. She has a choker with a ring. The background is a red, ornate archway. The scene is lit with warm, reddish light.

その笑顔は  
サディスティック  
で……

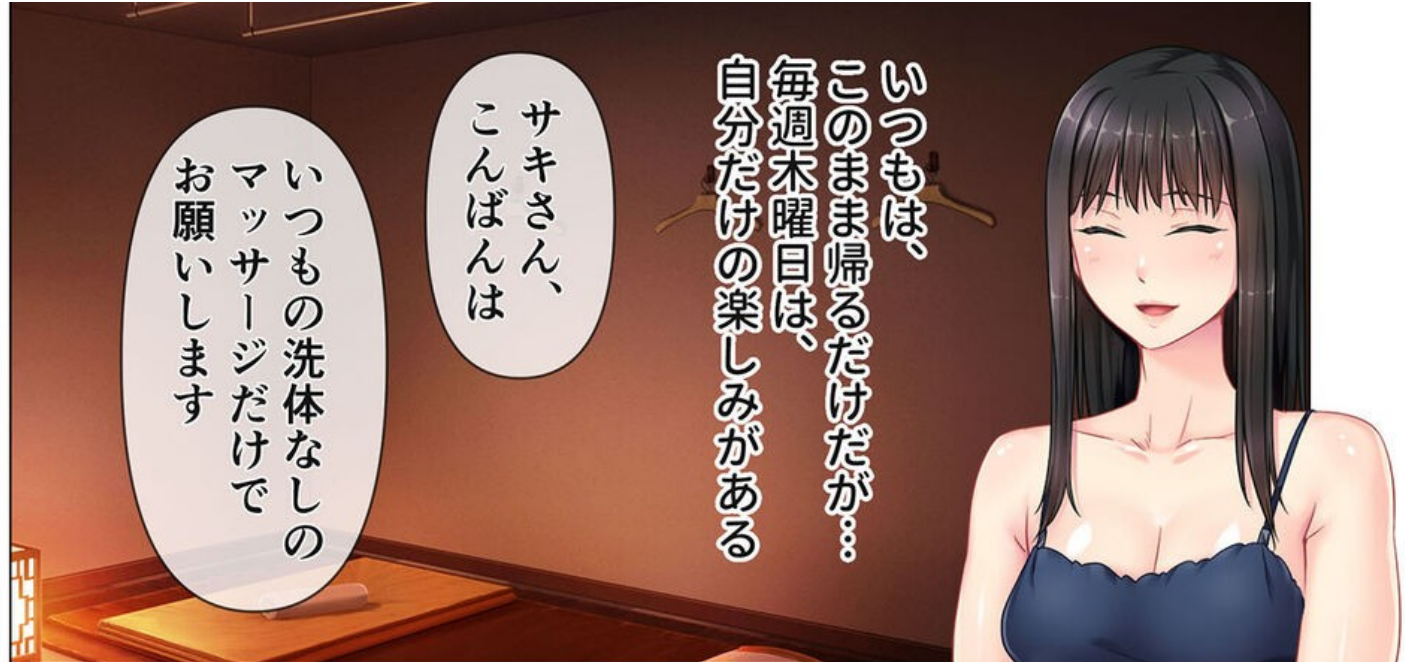
だが俺にとっては  
女神のように思える

A close-up of the woman's face. She is smiling and looking slightly to the side. Her long black hair and bangs are visible. She is wearing a black choker with a ring.

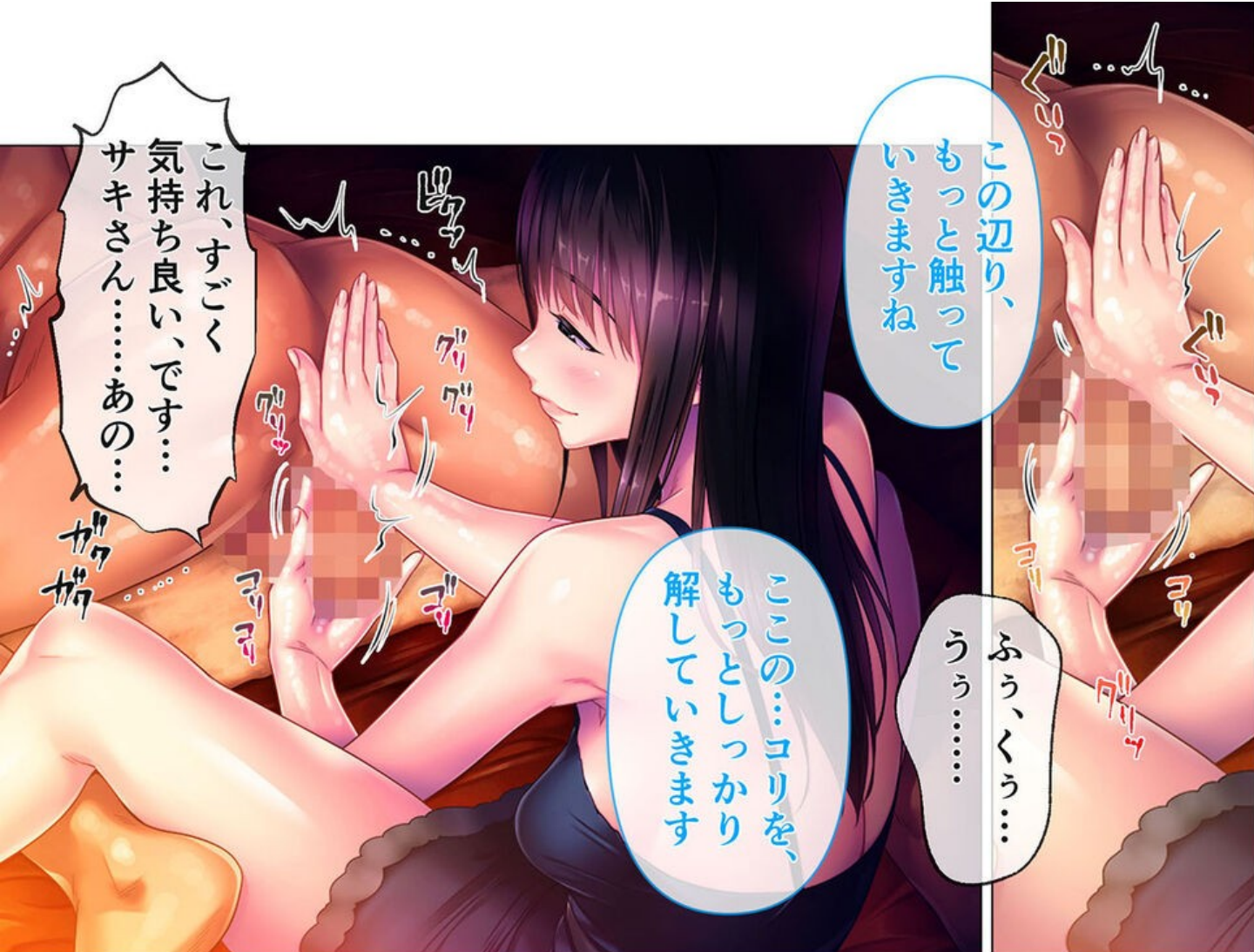
俺はこれから  
誠心誠意奉仕を  
していくだけ

何故なら  
俺は――









この辺り、  
もっと触って  
いきますね

ふう、くう…  
うう……

この…コリを、  
もっとしつかり  
解していきます

これ、すごく  
気持ち良い、です…  
サキさん……あの…



ふふっ、お客さんが  
何を求めているのかは、  
わかりますよ

中も、  
少し弄って  
いきますね

腰が浮いて……  
四つん這いみたいに  
なってますね

んっ、んんん……!!





あのっ、サキさん、  
これは……うっ……

ほら、いっぱい  
気持ち良くなって  
下さいね

んくう、  
あっ……！

もう、  
我慢できない  
……



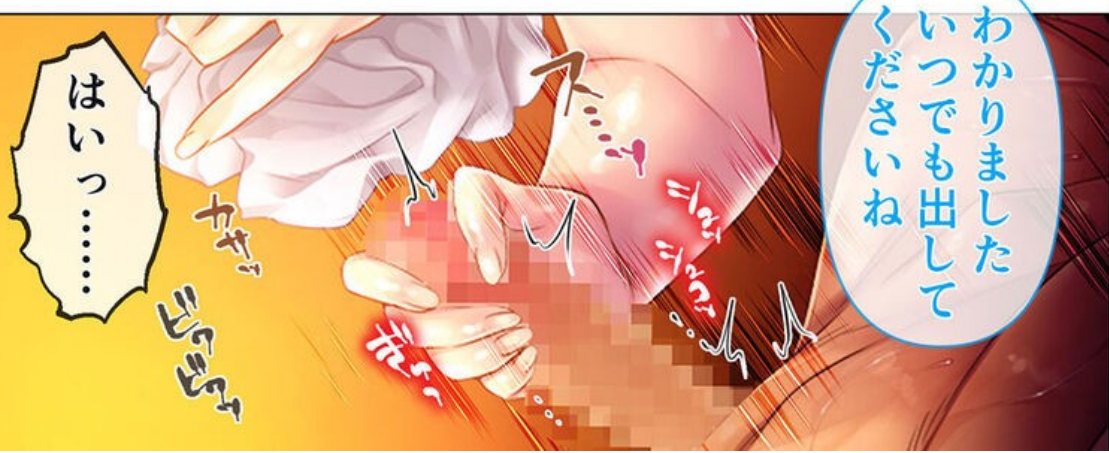
はあっ、  
サキさん、  
そろそろ……

恥ずかし  
がらないで  
ください

……ここ、  
すごい元気  
ですね

ふふっ、  
もう限界  
なんです

それでは、  
仰向けになって  
ください



はいっ……

わかりました  
いつでも出して  
ください

はあ  
はあ

うんうん……







もっとうっ、  
痛くされていいというか、  
なんというか……

なんですか？

もしかして……  
Mじゃないですか？

えっ……？  
まあ、どちらかと  
言えば……

ふふっ、  
そうなんですネ、  
でしたら……

これをどうぞ  
私、ここでも  
働いているんです

S M 専門店  
フェムドム……

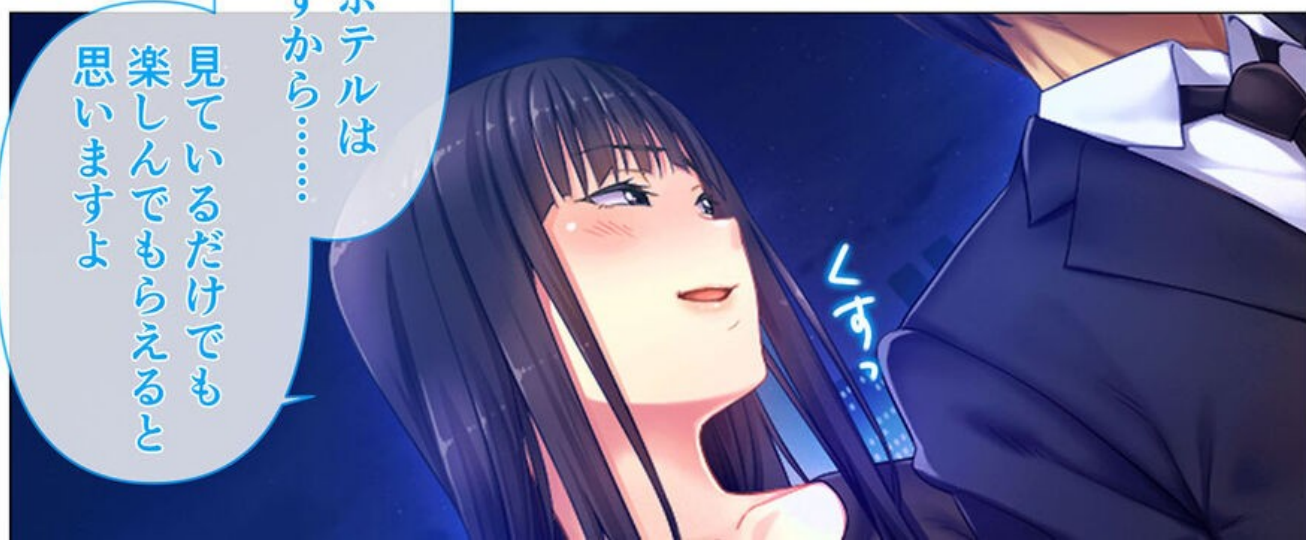
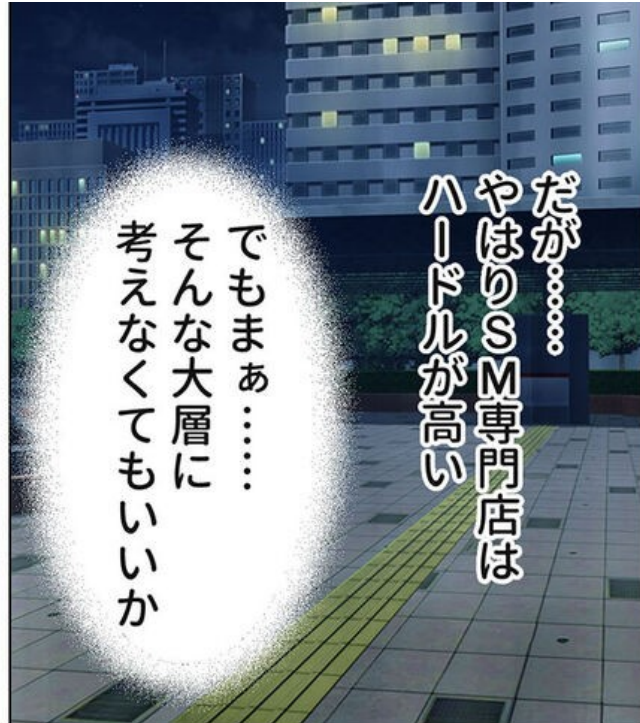
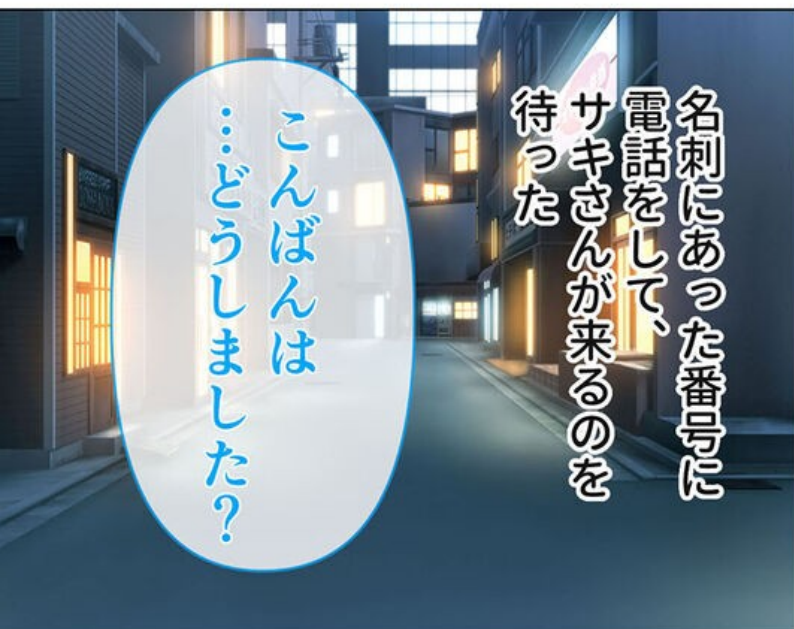
他のお店の  
営業をするのは、  
良くないん  
ですけど……

お客さん  
Mっぽいですし、  
良かったら……と  
思っ

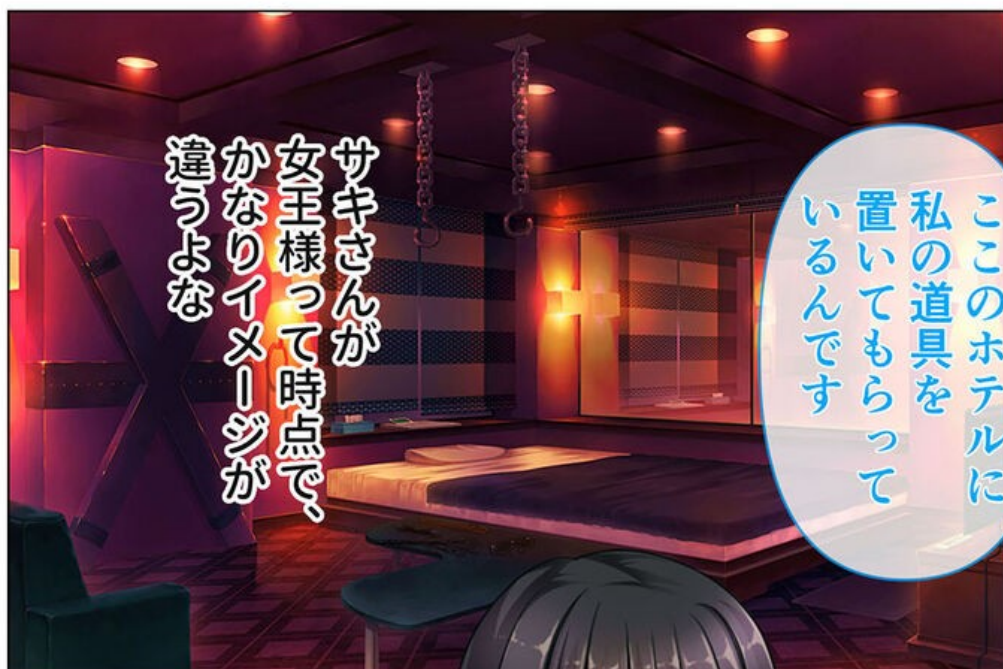
マッサージよりも  
気持ち良い事を、  
してあげる事が  
出来ますよ？

正直に言えば、  
すごく興味はある  
しかも相手が  
サキさんで……









すごい  
ですね……

このホテルに  
私の道具を  
置いてもらって  
いるんです

サキさんが  
女王様って時点で、  
かなりイメージが  
違うよな

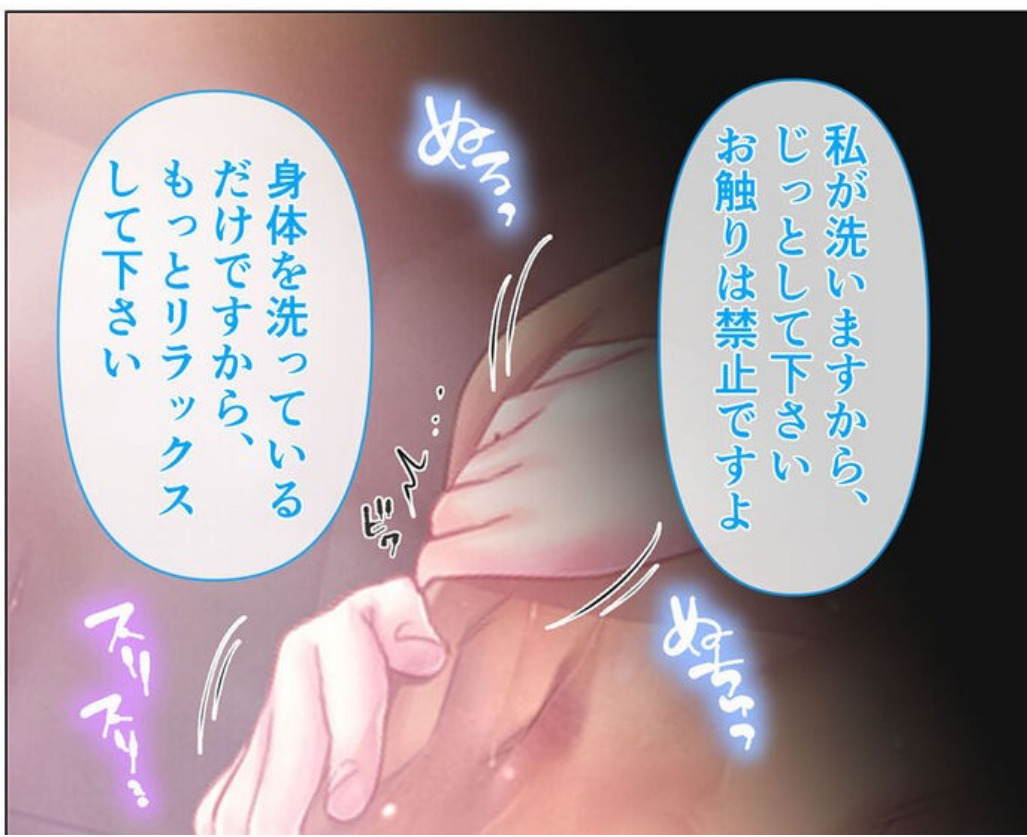


それじゃ  
始める前に、  
一緒にシャワーを  
浴びに行きま  
しょうか

ちゃんと  
洗わないと  
いけませんから



そうは  
言われても  
……



私が洗いますから、  
じっとして下さい  
お触りは禁止ですよ

身体を洗っている  
だけですから、  
もっとリラックス  
して下さい

ぬる、

ぬる、

スリ、スリ、





あら……  
ここ緊張して  
硬くなってますね

気持ち良くなるのは  
いいですけど

…出しちゃ  
ダメですよ？



イったら、  
そこで終わり  
ですからね……

そうしたら、  
シャワーだけで  
終わってしまう……

はい……っ

良かった、  
なんとかイカずに  
済んだ……

お待たせしました





今日は、  
虐めてあげますね？

うわ………すいっ  
いやらしいな……

てっ  
どん  
どん

どん

どん

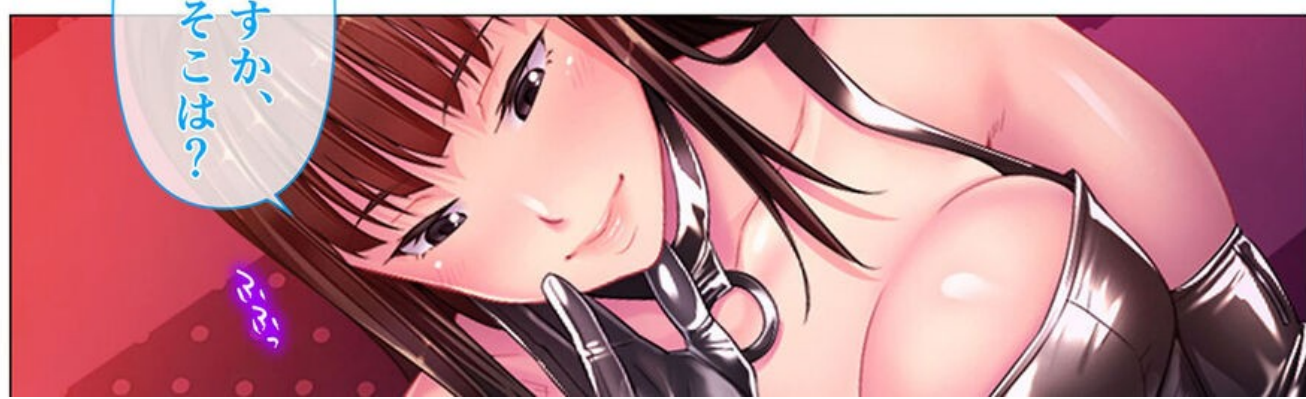
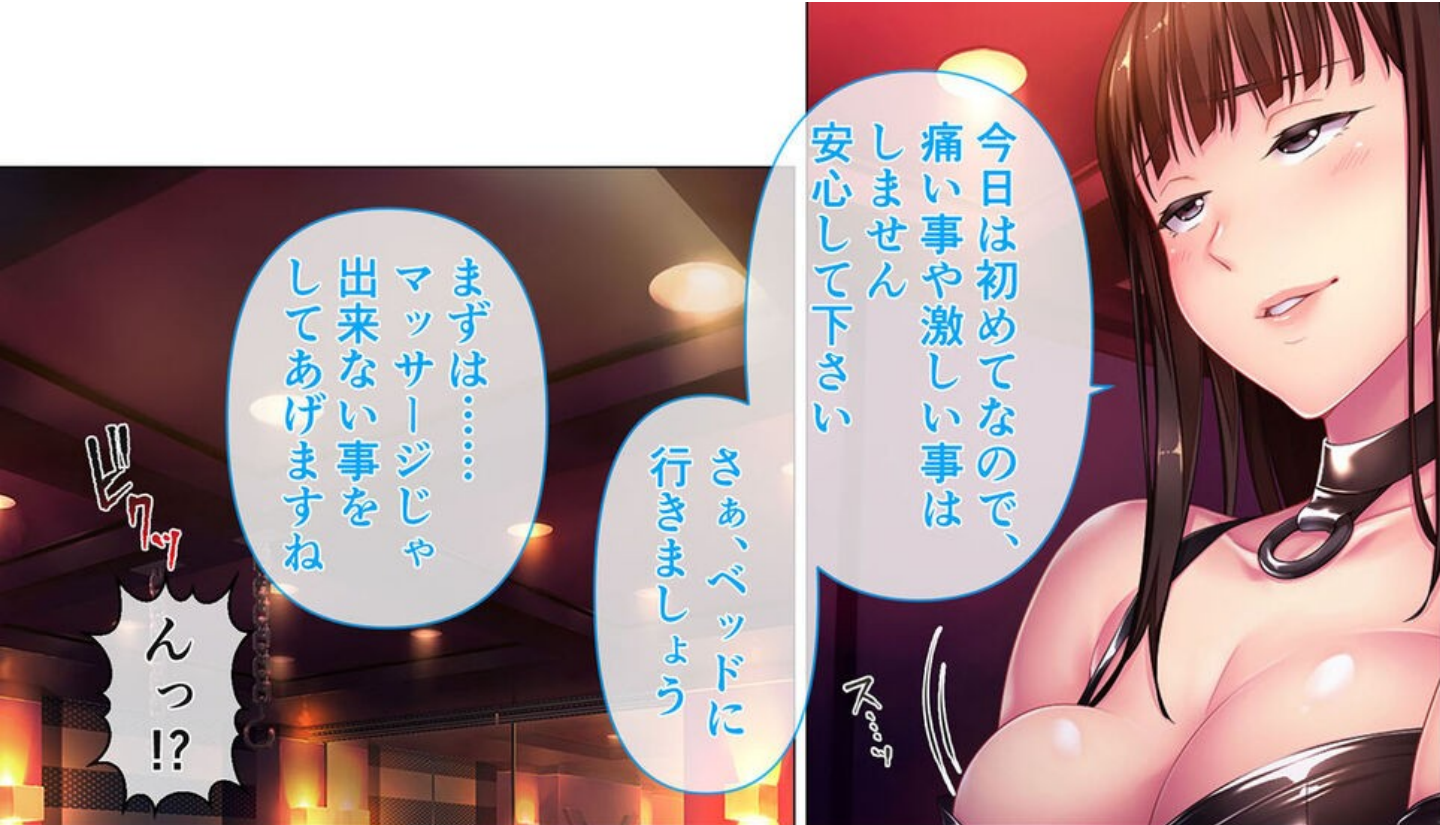
あら…？  
さっきよりも  
緊張している  
ようですけど

雰囲気  
全然違うから…  
その、戸惑って  
しまって……

ふふふ、こころでは  
女王様ですから

ニヤ……









息が出来るように  
調整してますけど、  
苦しくなったら  
教えて下さいね

んんっ……



ふふっ、  
残念そうな顔を  
してますね

そんなに私の  
アソコが  
良かったですか？

それとも  
尻に敷かれるのが  
良かったんですかね？

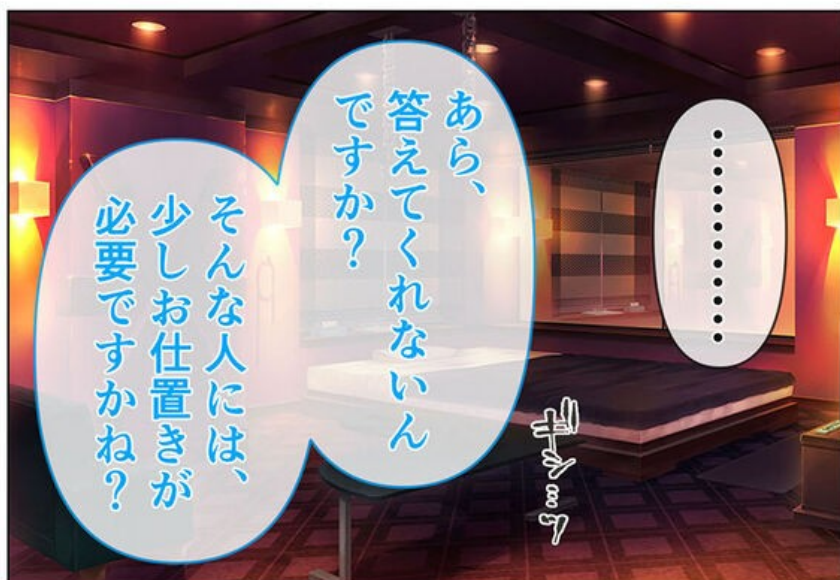
フッ



重さと  
息苦しさの代わりに、  
鼻腔に満ちる  
サキさんの女の香り

くすっ……  
はい、終わりです







マッサージで  
弄ったときより  
反応がいいですよ

こういうの、  
本当にお好き  
なんですね



お仕置き  
なのに……  
ご褒美になって  
しまいましたね

そろそろ  
股間も触って  
欲しいですか？

はい……

ふふっ、  
素直ですね









な、  
なんで……

このまま……  
どうされたい  
ですか？

さあ、  
おねだりを  
きかせてください

今度はちゃんと  
口に出して  
くれないと

ち、ち●ポから、  
●液を出させて  
欲しいです……

ふふっ、  
よく言え  
ましたね





ちゃんと  
おねだりが  
できた  
ご褒美です

イッて、  
いいですよ

くうっ！



つつ、  
はぁ……

ふふふつ、  
すごい勢い  
ですね……

最後の一滴まで、  
しっかり出して  
下さいね



いっぱい出ましたね  
マッサージの時よりも  
多いんじゃないですか？



あの落ちついた  
サキさんが、  
こんな表情を  
見せるなんて

白濁液で濡れた  
エナメルの輝きは  
妖しくて…

今のサキさんに  
よく似合っていた

あれが  
今まで自分が  
求め続けていたもの  
だったと思う

いや……  
本当にすごかった、  
またやりたいな……

マッサージとは  
全く違う快感



そして  
翌週の金曜日

HOTEL PIA

今日も、  
じっと立っていて  
くださいね

あの刺激が  
忘れられない俺は、  
今日もサキさんに  
予約を入れていた

前も言った  
とおり、

ここでイッたら  
おしまいですから

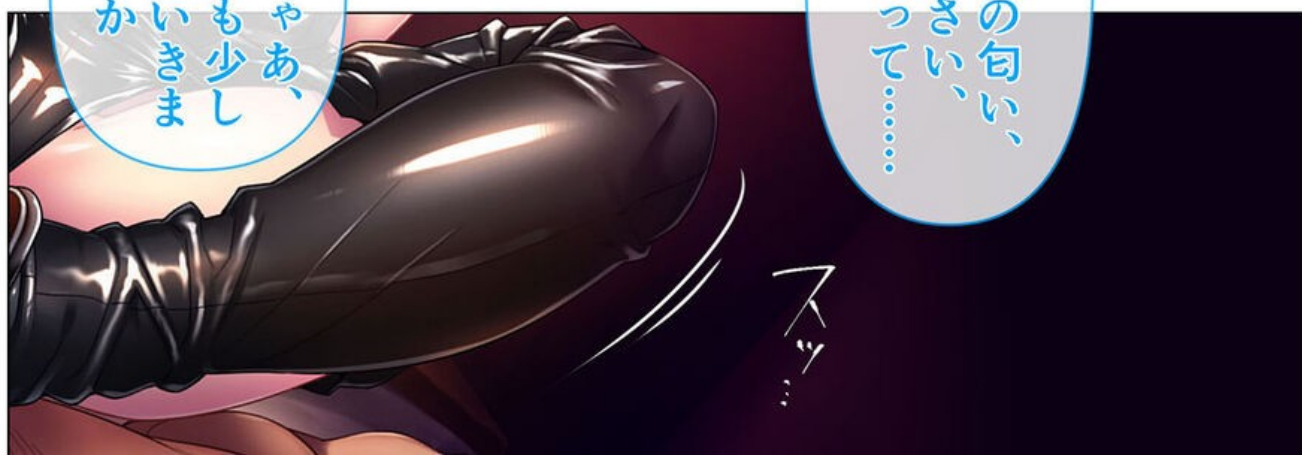
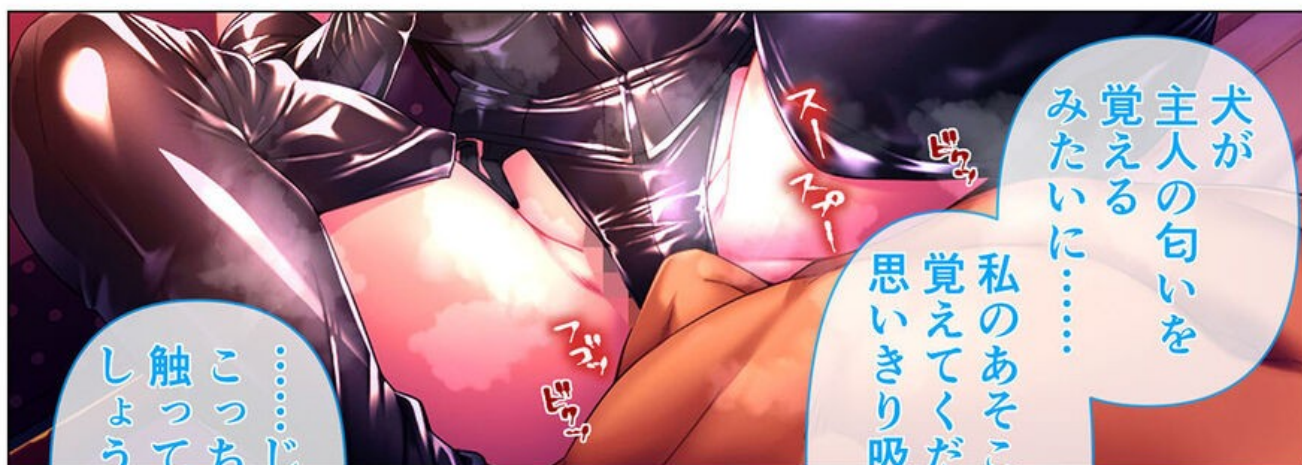
動いてはいけない、  
イッてもいけない……

まだ2回目  
ですから、  
あまり激しい事は  
しませんけど、

ちゃんと虐めて  
あげますから

そんなふうに  
考えていると  
感覚が余計に鋭く  
なっていく









あっ……

シューッ

今日は  
手じゃなくて、  
このブーツで  
してあげます

大切な場所を…  
靴の先で、  
踏みつけられて  
いる……と

シューッ

シューッ

シューッ

シューッ



っ……!

痛い事は  
しませんから  
安心して下さい

くすっ

シューッ

シューッ

シューッ



あら、  
こうやって、  
蹴られるのも  
好きですか?

シューッ

シューッ

シューッ



でも…いま、  
すごくだらしない顔、  
していますね

ぐううっ！  
サ、サキさん…  
そろそろ、出したい  
です……

このまま足で  
弄りながら……  
●液出させて  
下さい！

ブーツで踏まれて、  
出してしまいそう  
なんですか？

もう、  
出そうなん  
ですか？

は、はい、  
出そうです！！

くすっ、  
それなら……  
出して下さい





そんなにブーツが  
良かったんですか？  
ほら、絞り出して  
あげます

どうやら……  
ブーツは、気に入って  
もらえたみたいですね

ハマって  
しまったよな  
。。。。

まさかの三週連続  
マッサージに  
行くような感覚で  
予約している



立て続けては  
どうかなって  
思ったんですけど……

他に楽しみも  
なかったので、  
我慢出来ずに  
来ちゃいました

ありがとう  
ございます

それでは……  
今日はもう少し  
本格的なプレイを  
しませんか？

呆れられるか  
とも思ったが  
。。。。

どんな事を……  
何をされるの  
だろうか？

ドンッ



せっかくですから、  
鞭と蠟燭を使って  
みようと思うんです

もし  
嫌だったら、  
いつでも途中で  
やめます

けど……  
最後まで  
我慢出来たら、  
特別な褒美を  
あげますよ？

えっ？

確かに  
良い機会だから  
受けたいと思う

それに  
ご褒美って、  
すごく気た  
なる……

では……  
お願いします

ふふっ、  
ではまずは  
鞭から始めす

まさか  
縛られるとは  
思わなかった

キキキ  
キキキ

あの、  
これは……

それは安全の  
ためなんですよ  
まずは軽く叩いて  
みましょう

しゅー  
つつ……

110  
110

このぐらいの  
強さで、  
今から10回  
叩きます

叩かれる度に……  
打たれた数を  
数えて下さい

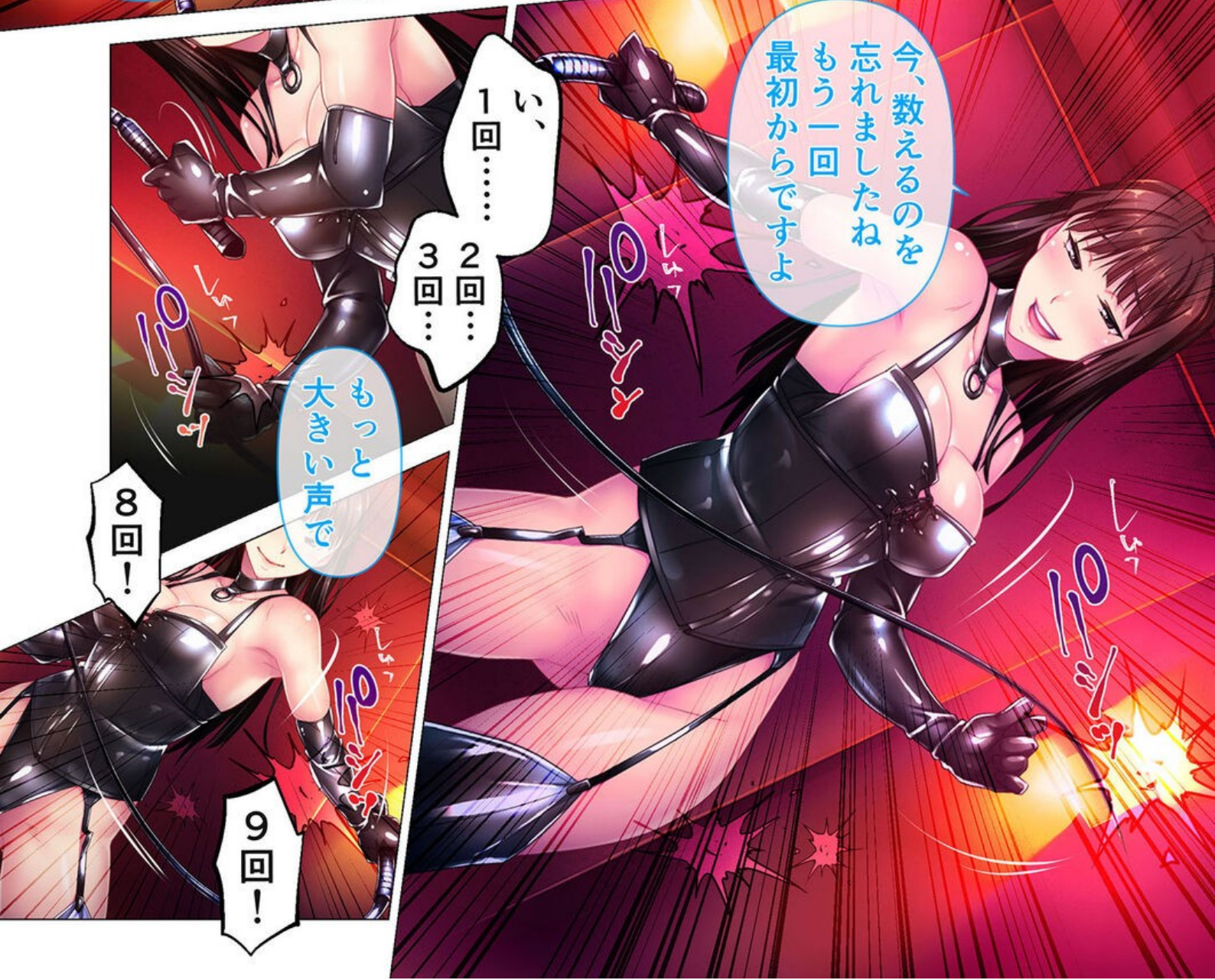




うっ、  
1回……  
2回っ……  
3回……

つつ!?

ふふっ、  
大丈夫ですよ  
そこは叩きません  
から……



今、数えるのを  
忘れましたね  
もう一回  
最初からですよ

い、  
1回……  
2回……  
3回……

もっと  
大きい声で

8回!

9回!



さあ最後です  
少し強めに  
いきますよ！

はい、  
よく出来ました

早速次に  
移りましょう

これは専用の  
蠟燭で、  
火傷の心配は  
ありません

我慢出来たら、  
ご褒美をあげますので  
これも頑張って  
耐えて下さいね

ぐっ……  
じゅ、10回！！

うっ……、  
は、はい……  
っっ！

やっぱり  
熱いです…

でも、熱さが  
だんだんクセに  
なってくるん  
ですよ

うっ！  
うっ！  
うっ！





すごい  
反応ですね

ぐうぐうっ！

ガッ

くすっ、  
これぐらい  
やれば充分  
ですね……

そのまま  
いてください  
ね  
少し股間を綺麗に  
しますから

ドロ……

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

今回だけ、  
特別ですよ……

んふっ、  
こんないやらしい  
匂いを垂れ流して……

んふっ、  
れっ

さて……  
待ちかねの、  
ご褒美のお時間です  
さあ、どうして  
欲しいですか？

そ、  
そのまま……  
舐めて欲しい  
です……

はっ、  
はっ、  
はっ



ほんと、  
だらしない  
ひとですね！

相変わらず  
反応が良くて  
可愛いですよ……

そろそろ  
出そうです  
……！

でも……、  
このまま放置  
しておくのも  
面白いかも  
しれません

お願いします、  
射●させて下さい！

な、なんで……  
サキさん……

ふふっ、  
どうしま  
しょうか？

10  
タ……ッ



ふふっ、そこまで  
必死にお願いして…  
仕方ないですね

このまま口の中に  
出していいですよ…  
ぷっ、んぐん……

ご馳走様でした  
どうですか、  
満足して  
くれましたか？

口の中に……  
そして飲んで  
もらえたんだ……

はい……

確かに、  
本格的な  
プレイだった  
な……

好きな人は、  
本当に  
好きなんですよ

お客さんも……  
どちらかと  
いえば……

まあ……そうですね  
でもこういうのが  
本当に好きな人  
って……

中々満足  
出来ないんじや  
ないですか？

そういう人達は、  
●隷として  
女王様に飼って  
もらう事が  
多いですね



あの…もしかして、  
サキさんにも……？

はい  
私にも何人か  
います

プライベートで  
苛めてもらう  
● 隷……

自分がまだ  
受けることのできない、  
調教を受けている  
マゾヒストたち……

憧憬が、嫉妬が、  
落ちつかない  
気分になる

● 隷か……

Mと認めるのが  
恥ずかしいと思っていたが、  
今は認める事が出来る

……と言っても、  
まだまだ  
なんだろうな

お客さん、  
かなり感じやすい  
体質ですよ？

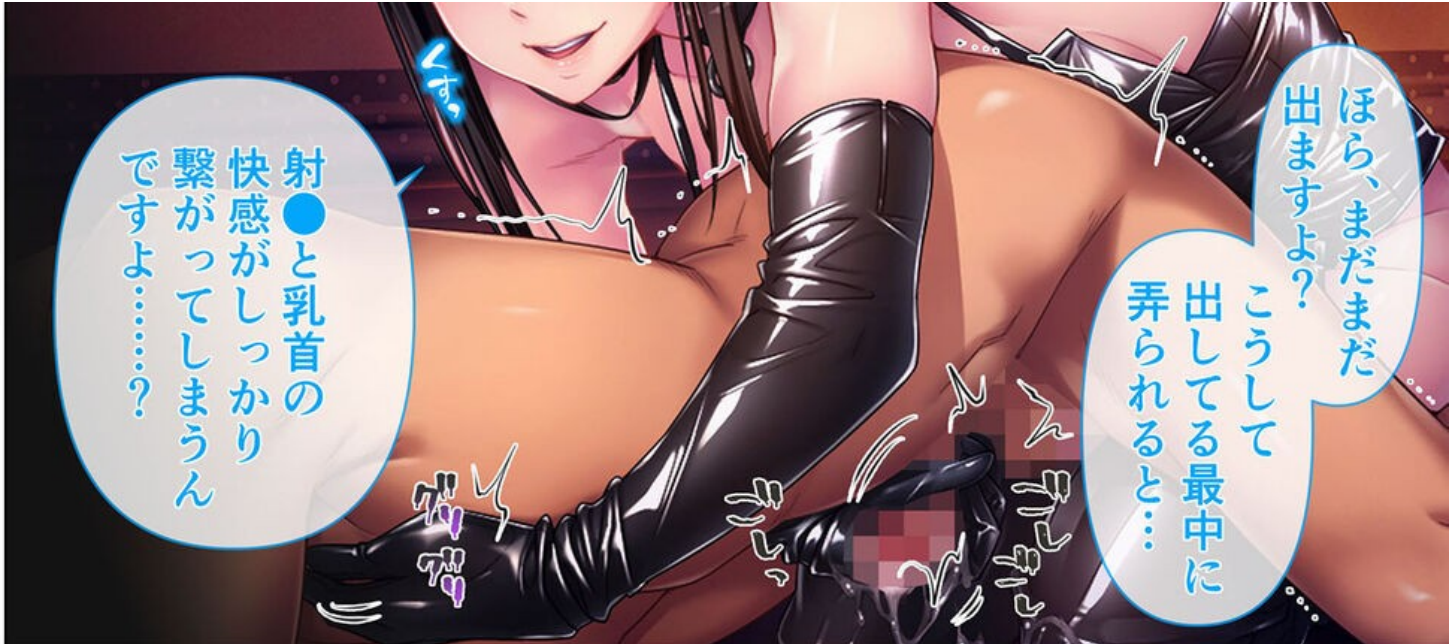
今日は……、  
更に感じやすくするために、  
開発をしようと思ってます  
いいですか？

はい、  
お願いします  
……









ほら、まだまだ  
出ますよ？

こうして  
出してる最中に  
弄られると…

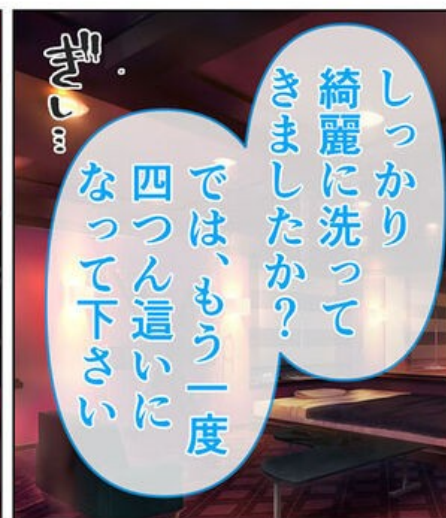
射●と乳首の  
快感がしっかり  
繋がってしまうん  
ですよ……？



力を  
抜いて下さい

んんっ……  
前立腺は……  
ここですね

ううっ！



しっかり  
綺麗に洗って  
きましたか？

では、もう一度  
四つん這い  
になって下さい



どうします？  
入れるの、  
やめますか？

いえ、  
入れて  
下さい……

どこにですか？



じゃあ、こっちを  
入れてみましょうか

…バ●ブなんて  
入れちゃったら、  
本格的に変態の  
仲間入りですが、



俺のお尻の穴に、  
そのバ●ブを  
入れて下さい……

分かりました

さあ、  
お尻の穴を開発して  
いきましょーうね

なんだこれ、  
太さも長さも  
指と違いすぎる  
……!!

そんなに  
気持ち良いん  
ですか?

じゃあ、  
こっちも触って  
みましょーうか

くっ!?

こんな状態に  
なって……  
出したい  
ですよーね?

ねえ?  
どうします、  
ここで終わらせ  
ますか……?

おねだりしない  
とサキさんはしてくれない

て、手コキ  
されながら、  
バ●ブで尻を  
犯●れてイキたい  
んですっ……



イク時は  
なんて言うか……  
わかって  
いますね？

はい、わかってます……!!  
もう…射●しそうです!!

ぐううう

ううううっ!!

ほら、こっちからも  
押し出して  
あげますから……

ほら、  
もっと、  
もっと  
ですよ……

さっきお尻で  
イクみたいな話を  
してくれました  
けど……

●隷になると、  
そういうのも  
普通に出来たり  
するんですか？

そうですね、  
まあ体質に  
よりますけど

……もしかして  
●隷に興味が  
あるんですか？

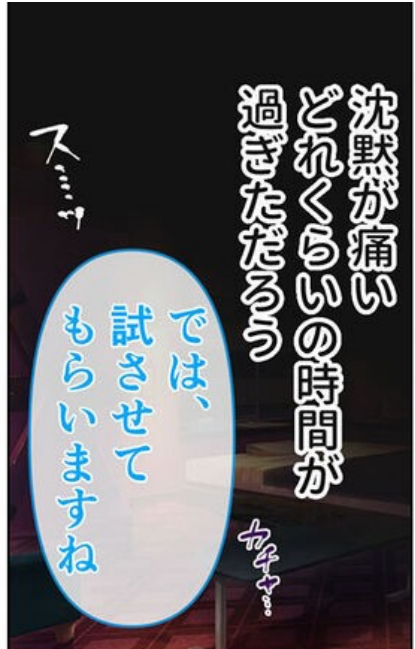
はい……





……それは、  
●隷になりたい  
という事ですか？

はい……  
サキさんの、  
●隷になりたい  
です……



沈黙が痛い  
どれくらい時間が  
過ぎただろう

カサッ

では、  
試させて  
もらいますね

ス……



本当に私の●隷に  
なりたいたのか、  
そして●隷に  
相応しいのか……

しっかり  
見極めさせて  
もらいます

これは貞操帯です  
今後はこれで生活を  
してもらいます

でも今回は  
お試しという事で  
鍵を渡します



それともう一つ、  
今度からプレイを  
始める前は、挨拶を  
してもらいます

主人と●隷とは  
身分が違い  
ますからね

分かり  
ましたか？

はい……

サキ



プライベートですし、  
当分お金もいりません

それに私も、  
ちようど新しい  
●隷が欲しいと  
思ってたので…

サキさんが、  
そう言うなら……

……サキ様、  
ですよ？

えっと……  
はい……  
サキ様……

それから  
1カ月後

フェムドムに行く  
回数は結構減った  
ともかくずっと  
行くのは駄目だと  
理性が働いたからで

今日が○隷として  
初めて会う日

この感触にも  
慣れないよな……  
これをずっとつけて  
生活か……

それで貞操帯は  
外しましたか？



……はい、  
気になった  
時だけ……

本格的に調教が  
始まったら、  
もう外せませんよ？

さて、始める前に  
色々と約束事が  
あります

今後は自分で  
身体を洗って下さい、  
股間はもちろん、  
お尻の穴の中です

わ、分かり  
ました……

これが……  
本当の、女王様……

サキ女王様、  
調教  
お願い致します

今までと雰囲気も  
態度も明らかに違う  
これまでに以上に威圧感ど、  
どこか怖さが滲み出ている

よくできました  
ふふっ、  
良い挨拶ですね

これは  
尿道バ●ブです  
これを尿道に入れて

中側を  
気持ち良く  
刺激して  
いきます

つつ!?  
それって……







痛いですか？

はい、はい……

痛いのなら、我慢ですよ。そのうちこの感触が気に入ります

変に動くと、尿道が傷つきますから暴れるのはおすすめしません

うあああつ！



どうですか？

内側から与えられる刺激は

やめて欲しいですか？

はい、はい……



そうですか……わかりました、やめてあげます

……なんて、言うわけじゃないじゃないですか





よく出来ましたね  
栓をされているから、  
出る感じも  
少し違うでしょ？

はあっ、く  
うっうっ

どこか出し  
足りないような  
感じがありま  
せんか？

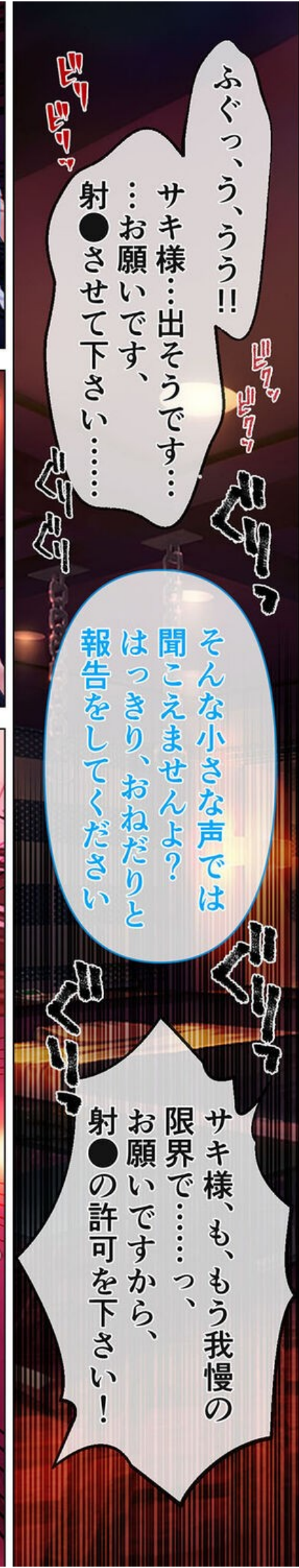


安心して下さい  
ここからが  
本番ですから



このまま  
遠慮せず  
出してください

ううっ！  
な、なにを  
……!?



ふぐっ、う、うう!!

サキ様…出そうです…  
…お願いです、  
射●させて下さい……

そんな小さな声では  
聞こえませんか？  
はつきり、おねだりと  
報告をしてください

サキ様、もう我慢の  
限界で……っ、  
お願いですから、  
射●の許可を下さい！





ほら、  
出そうな時は  
どうするん  
でしたっけ？

いいですよ、  
出してください

出そうです！  
出ます！！

ふくうっ、う、  
あ、ああああ！！



前回やった時よりも  
激しくします……  
耐えてくださいね

が、頑張っ  
て耐えます……



ううっ！  
は、はい……



これは潮吹きです  
男性でも  
吹けるんですよ？

この調子で、  
もっと私好みの……  
立派な奴●に  
なってくださいね

ホタ……  
ホタ……





それじゃ  
ご褒美を  
上げましょう

ふふっ、  
全身真っ赤に  
なりましたね、  
そのままですよ

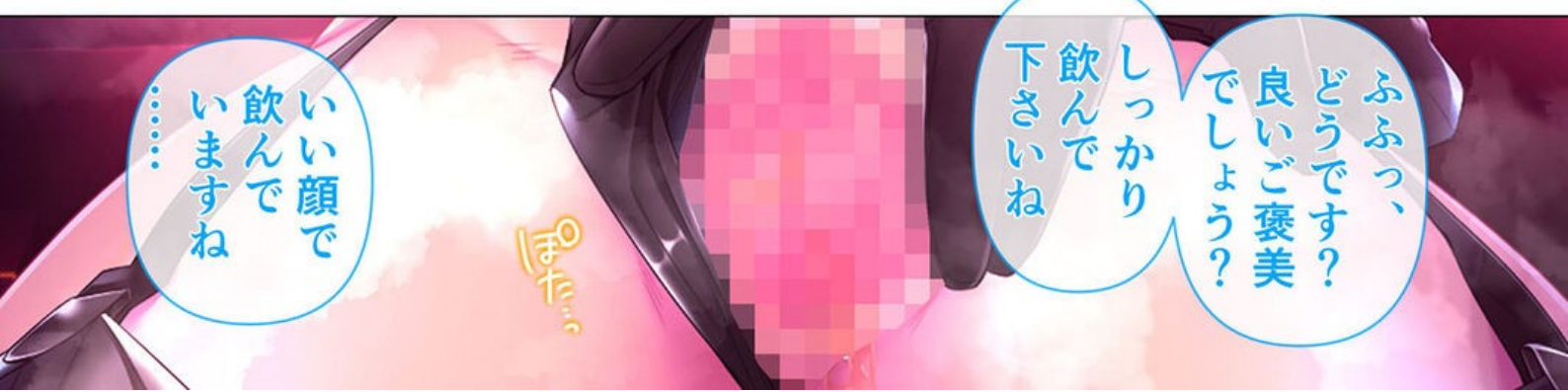


では、  
始めます



さあ、  
遠慮なくどうぞ

ぐくぐくく  
.....



ふふっ、  
どうですか？  
良いご褒美  
でしょう？  
しっかり  
飲んで  
下さいね

いい顔で  
飲んで  
いますね  
.....





どうでしたか？

美味しかったです

では……  
そのまま  
いてください

くす

ほたっ

ほたっ



貴方は今日  
色々汚れて  
ますから

触らずに  
射●させるには、  
これが一番です

それじゃ、  
溜まった汚い  
モノの掃除、  
始めましょうか

シュー

シュー

シュー



サキ様、  
それって……

見ての通り、  
掃除機です

シュー

シュー



うあつ！

シュー

シュー

シュー

シュー

シュー

シュー

シュー





その表情、  
結構良い  
みたいですね

残念ですか？  
こんな扱いを  
されているのに……

……あら、  
抜けてしまい  
ましたね

やっぱり  
正真正銘の  
マゾですね

っっ……  
……



ぐうっ!!  
ぐうっ!!

やっぱり『強』は  
違いますね

サキ様……!!  
サキ様っ……!!  
出しますっ……!!

良いですよ  
掃除機に  
吸い出されて  
射●して下さい

くうっ!!





サキ様、  
ありがとうございます  
ございました……

ふふっ、  
お礼の言葉を  
忘れないのは、  
良い傾向ですね

なんか、  
夢みたいだ

掃除機相手に  
いっぱい出して  
いますね……

吸われて  
いくのが見えて、  
とても面白いです



だがサキ様は、  
受け入れてくれる  
与えてくれる

人から見れば、  
異常な性癖……

本来なら自分でも  
気づかず、  
曝す事も発散する事も  
一生出来なかった  
かもしれない





俺も…もつと頑張らないと…  
でも…これは、  
かなり恥ずかしいぞ…

ここもお尻も  
丸見えで…  
すごい格好  
ですよ

私の命令とはいえ、  
自分からやって…  
ふふっ、本当に  
恥ずかしいですね



見られてる、  
だけなのに…  
気持ち、いい

もしかして、  
感じているん  
ですか？

それに、  
お尻の穴も  
ひくついて…  
いやらしいです

さて…  
どれくらい、  
硬くなつて  
いるんでしょうね



思ったより  
硬いですね

んぐっ、ふう、  
うう……!!

自分ですると、  
どっちが気持ち  
良いですか？

サキ様に、んぐっ…  
…してもらった方が、  
気持ち良いです



根元も、竿も、先っぽも、サキ様の手が、こんなに激しく……っ

痛いのがいいなら、もっと強くしてあげますよ

あぐっ、くうっ……

さっきからお尻の穴が動くんですけど……触って欲しいですか？

はい……

そうですか、それなら……

指に凄く吸い付いてきますよ、痛いくらいです

……っはい、お願いします

ちゃんと言いつけ通り、中までしっっかり洗ってますか？

んぐっ、ふう、うう……！サ、サキ様……っ

今度はこっちを触って欲しいんですか？

は、はい……

じゃあお尻はいいんですか？



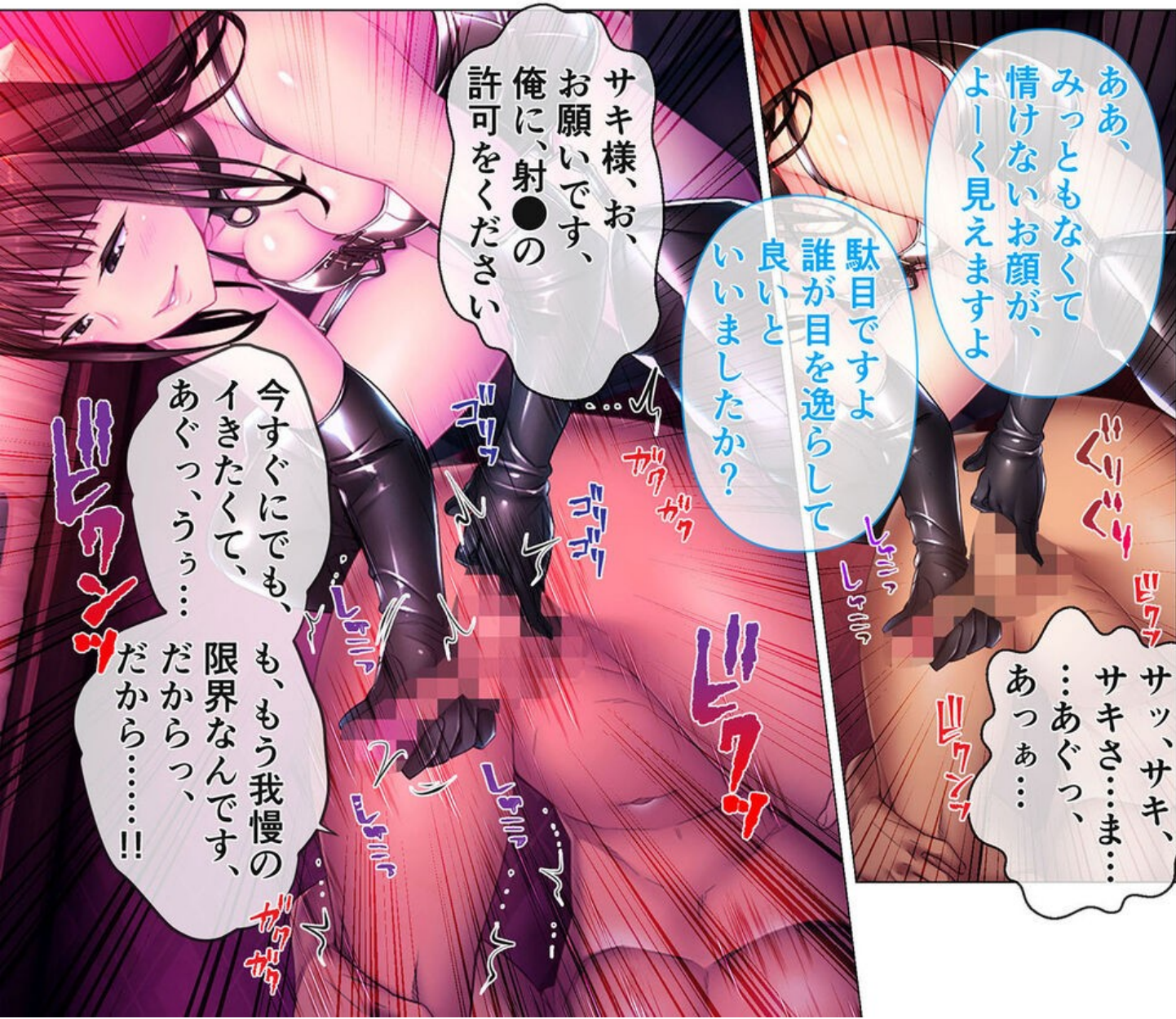


どっちを触って  
欲しいんですか？

り、  
両方です  
……

くす……

仕方ありませんね  
その代わり、  
無様な射●を  
してもらいますよ？



ああ、  
みつともなくて  
情けないお顔が、  
よく見えますよ

駄目ですよ  
誰が目を逸らして  
良いと  
いいましたか？

サキ様、お、  
お願いです、  
俺に、射●の  
許可をください

今すぐにでも、  
いきたくて、  
あぐっ、うう……  
も、もう我慢の  
限界なんです、  
だからっ、  
だから……!!

サッ、サキ、  
サキさ……ま……  
あぐっ、  
あつあ……







●隷になってから、  
明らかにプレイ——  
調教の内容が違う

普通に考えれば、  
男性として屈辱で  
恥ずかしさしかない

だが俺にとっては、  
思い返すだけで  
興奮してしまう

今日は、  
外に行きましょう

早く服を着てください  
でもパンツとシャツは  
着ないで下さいね

ふふっ、  
こうやって  
外を歩くのは  
楽しいですね

さっきから、  
ずっと勃起  
してますよね

まるで変質者  
みたいじゃないか  
……

だって、こんなの  
興奮しないわけ  
ないだろ……

そのままだと  
スーツが汚れて  
しまいますね



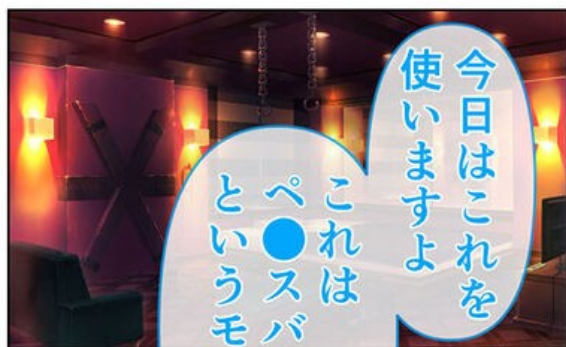


まだまだ  
これからですよ？

ふふふ……  
さあ、しっかり  
歩きましょう



…あら、  
少し染みて  
きてませんか？



今日はこれを  
使いますよ

これは  
ペ●スバンド  
というモノです



今からこれで  
お尻を犯●ます  
けど――

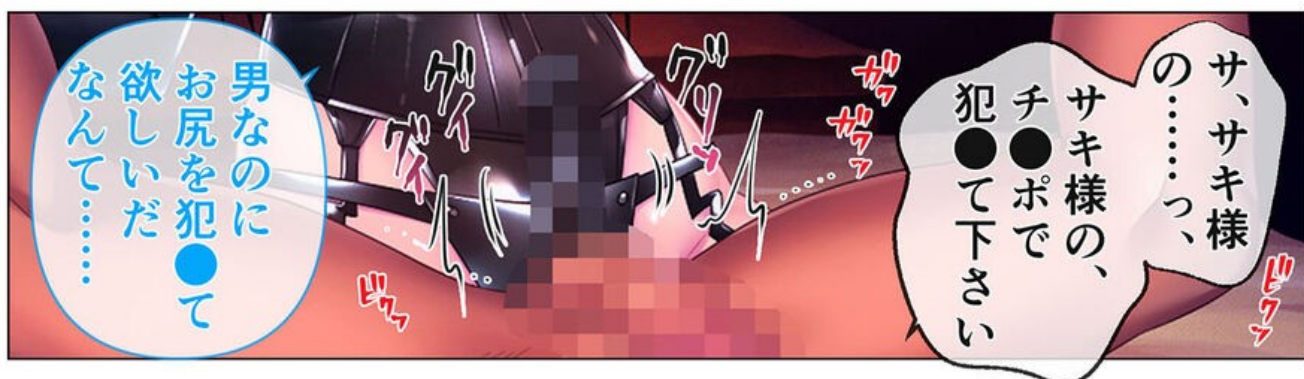


乳首もアソコも  
出来上がって  
すっかり変態に  
なりましたね

でも今日は、  
もっと墮として  
あげますから……

お願い  
致します…









ほら、私を  
見て下さい

ああ、俺、  
犯○れてる……

いい子ですね、  
そのまま私を  
見つめて……

本当に  
いやらしいです  
ここまで堕ちる  
なんて……

たん  
たん  
たん

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ



もうですか？  
我慢は  
出来ませんか？

サキ様、あぐつ、  
そ、そろそろ  
イキそうです！

む、無理ですつ、  
チ●ポがイキそう  
です……!!

ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド



でも、  
もつといやらしく  
なれますよね？

はぐつ、おつ、  
おおお……!!

くす、  
ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド

ゴ  
ゴ  
ゴ





大袈裟に言えば、  
サキ様がいなければ  
生きていけない



俺は身も心も、  
すっかりサキ様に  
調教されてしまった



あれから何度も  
調教を受け……  
俺は〇隸の一匹として  
認められた

今の俺にとって、  
この時間こそが  
本当の自分でいられる、  
最高に至福の時間だ

これもサキ様の  
おかげです……  
ありがとうございます  
ございます

やる事は  
わかって  
いますよね？

はい……  
奉仕させて  
いただきます

んぐっ、ふう、  
う……んぐっ……！

そうそう……  
その調子です

男性とは思えないほど  
上手になりましたね

もう  
このくらいで  
いいですよ



ほら、お尻を  
突き出して  
下さい

はい、  
お願いします

ガッ  
ガッ

んぐっ、うっ、  
ううっ……！

そんなに  
腰を振られると、  
私も力が入りますね

ここをトントン  
されるのが  
好きなんですよね？

イ、  
イキそうです！

サ、  
サキ様……！

あふうっ…  
…んううっ！



お尻で……  
お尻でイキそう  
です！

ドライを覚えてから、  
ちよつとの刺激で  
絶頂するように  
なりましたね

いいですよ  
いつてください

気持ち良さそう  
ですね

さあ今度は  
仰向けになって  
下さい

くうくうくうくう！！

ガッ  
ガッ  
ガッ

ビュ  
ビュ  
ビュ

フム  
フム  
フム







サ、サキ様、  
お尻とチ●ポ、  
両方でイキます!!

両方ですか…

お尻で  
イッていいとは  
言っていないですよ?

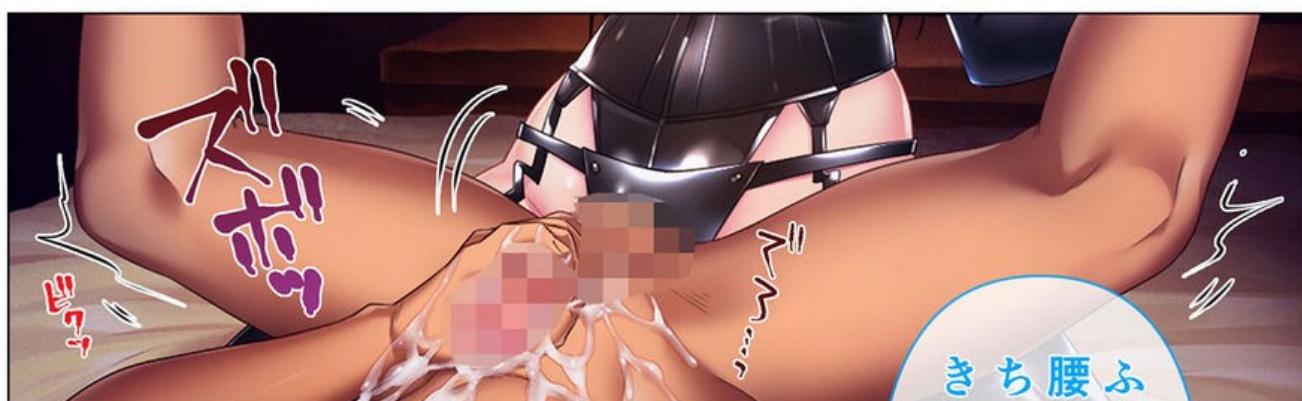
お、お願い  
します……

あら、下の口で  
おねだりする  
なんて

まあ仕方  
ありませんね、  
好きなだけ  
イッて下さい

淫乱で変態な  
ダメマゾ奴……









本当に  
美味しそうに  
飲みますね

ごくっ、  
ごくっ……



それじゃ  
舌を使って  
綺麗にしてください

スッ



ふう、  
出し終わら  
りました……

美味しかったです  
ありがとうございます  
ございます……

ぽた…

ぽた…







今日も  
楽しかった  
ですよ

ありがとう  
ございます……

サキ様の調教を  
受けさせて頂いて、  
本当に幸せです

幸せなんですか？

はい、  
幸せです……

いま俺が  
浸っているのは、





客という立場では  
味わえなかった

サキ様の  
●隷になれて、  
良かったです……

興奮と  
幸福感に違いない



●隷になれて  
幸せなんて……

でも、  
そういう貴方は  
好ましいですよ

私を楽しませて  
くれる限り、  
しっかり飼って  
あげます

その笑顔は  
サディスティックで  
……

俺にとっては  
女神のように  
思える



ギシッ

だから、  
これからも私に  
尽くして下さいね

俺はこれからも  
誠心誠意奉仕を  
していく

はい：  
サキ様

何故なら俺は、  
サキ様の●隷  
なのだから……

END



**RIP-Comic**

**©HERENCIA**